

新AIエンジン！ 学習駒入れ機能！ 駒を自由指定して配置編集 詳細な指定条件

新AIエンジン・高機能21駒交換

「作成（駒入れ）や「AI手直し」では、駒入れ条件（個別条件・全体オプション）を守って、授業をバランス良く配置します。21駒交換による深い読みと、関連駒の試行を行う広がりを持つ新AIエンジンは、5展開以上の選択授業も駒交換の対象です。今年も更に駒入れ能力が向上しています。学習駒入れ機能も厳しい条件の時間割に役立っています。

「作成」は、駒をまとめて動かす事ができるので、大きな枠組を作るのに向いています。科目や授業の種類を指定して順に駒入れする事もできます。

複雑で条件の厳しい時間割でも、「駒が入る」だけでなく、より学校の事情に合わせて作成する事が可能です。右図は選択・展開授業時数（黄色の駒）が3分の2以上の併設校の駒入れ例です。

自由指定で駒操作 便利な一手戻し

作成では「駒入れ」「駒はずし」「駒の確定と解除」について以下のように駒の種類を選択できます。

- 駒全体・駒の種類（単駒・選択駒など）を指定
•授業を指定（先生・科目・クラス・教室で選択）
「駒入れ」に関しては、更に以下の操作も可能です。
•残った駒を「作成（続き）」で駒入れ
•赤駒（駒入れ後に条件を厳しくすると発生）の自動振替

「単駒すべて駒はずし」では、1クリックで全ての単駒をはずすので、駒入れ後に選択授業等の配置を直したい場合に活用します。

「一手戻し」や「一手戻しUndo」は1回の操作を1手と数える為、一度に多くの駒が動いても1手で戻したり、戻しを解除する事が（メモリ容量の範囲で）何手でもできます。

「一手戻しを最初まで」「一手戻しUndoを最後まで」で、一手戻し等を最初や最後まで一気に戻す事ができます。

「授業設定のチェック」では、任意の時点で授業設定の矛盾をチェックできます。完成後の変更に関するチェックに役立ちます。

作成とAI手直しの連携で「作りたい時間割」に

「作成」は、時間割の駒の配置を大きく動かすのに向いています。途中でAI手直しも併用し、全体・個別オプションを調整しながら設定してゆくと、厳しい条件でも「作りたい時間割」を作成する事が可能です。「新AIエンジン」の搭載で、更に駒の動きの自由度が上がっています。以下は時間割作成の手順の例です。

- 1 選択授業の入れにくい駒を指定して駒入れ
2 残りの選択授業を自動で駒入れ（「選択授業の続き」）
3 AI一覧表示で、選択駒の位置の調整（基本）授業の入れにくい駒を指定して駒入れ
4 残りの（基本）授業を自動で駒入れ（「作成の続き」）
5 駒を自由指定して駒はずし・駒入れ
6 頑固な残り駒がある場合、「学習駒入れ」を活用
7 AI一覧表示（右頁参照）で最終的な調整

全体オプション：駒入れ AI手直し 表示

時間割全体に関わる「オプション」条件は「作成・AI手直し共通オプション」「AI手直しのオプション」「表示オプション」「その他」です。オプションの詳細については、右図の画面を参照して下さい。

全体オプションは、名前を付けて3種類設定し、臨時時間割等に活用する事ができます。その他に、「全解除」（条件を全て無視する）を設定する事も可能です。（大きな行事等の設定時に利用）

●「作成・AI手直し共通オプション」→ 作成（駒入れ）・AI手直し共通のオプションです。駒入れの試行方針や、クラス・先生に関する条件、提案から除外する条件などがあります。

●「AI手直しのオプション」→ 提案作成時の駒の動きについて指定します。押し出しを許容する条件や、試行のレベル、時間などの条件を設定します。

●「表示オプション」→ AI手直しでの表示条件を指定します。連動して表示する画面の範囲や、「赤枠」（駒入れ後に条件を厳しく変更した為、厳守条件を満たさなくなった駒）、「黄枠」（同配慮条件を満たさなくなった駒）や「青枠」（オプション設定後の変更駒）の表示指定、その他があります。

●「その他」→ ガイドメッセージ・マウスの動作を選択します。
●「自動バックアップ先」→ 自動バックアップ先のフォルダとファイル名を指定します。

個別条件・オプション・授業との連携

先生・科目・教室毎に「個別に」駒入れ条件を設定することができます。1日の授業時数制限や使用教室、禁制時間の設定その他、多数の項目が有り、きめ細かに学校の事情に対応することができます。個別条件の詳細については2頁の個別条件設定を参照して下さい。個別条件は全体条件より優先されます。

条件の変更、授業や名称属性の変更は直ちに授業データや時間割データなど全てデータに反映され、条件の変更も「一手戻し」「一手戻しUndo」で戻したり、戻しを解除する事ができます。

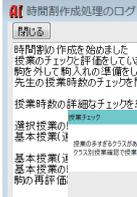
作成開始画面



進行状況表示画面



ログメッセージ例



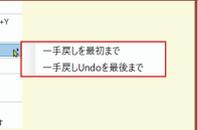
チェックメッセージ例



授業を指定して駒操作



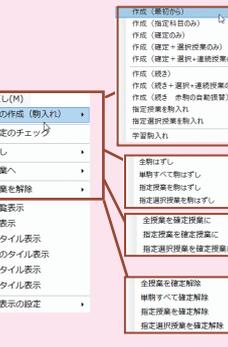
一手戻しのサブメニュー



設定と変更サブメニュー



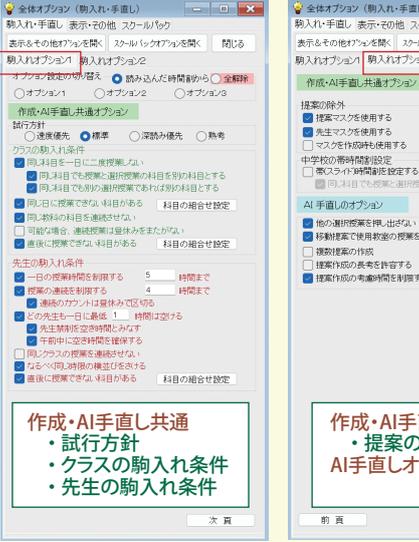
作成と手直しサブメニュー



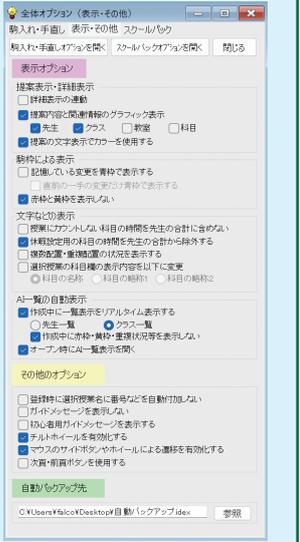
「単駒全て駒はずし」⇔「一手戻し」⇔ 駒入れ完了データ



オプション設定：駒入れ・AI手直し



オプション設定：表示・その他



先生一覧表示（タイトル・属性一覧）



先生詳細画面（AI手直し）



先生詳細画面（条件設定）



↑1駒単位に駒操作可能 残り駒欄は拡大・縮小可能 先生個別の条件・属性